

「緑の雇用」事業の研修の体系と助成月数(日数)

研修の種類 実地研修(OJT)

【試用期間】
トライアル雇用 最大3ヶ月
(上限60日)



集合研修 実地研修(OJT) (都道府県毎に森林組合連合会等に委託して実施) (事業体毎に実施)

【新規就業者】
林業作業士研修
(フォレストワーカー)
(1年目)

28日間程度

【安全講習等】 ・普通救命講習 ・刈払機取扱作業者 ・チェーンソー伐倒等業務 ・玉掛け ・小型移動式クレーン運転業務 ・鳥獣害対策(網猟・わな猟)	【一般研修(一例)】 ・現場作業における安全力 ・チェーンソーのメンテナンス ・安全な造林作業 ・コンパス測量の方法 ・チェーンソーによる素材生産の進め方
--	---

**実践研修
最大8ヶ月
(上限140日)**

(2年目)

29日間程度

【安全講習等】 ・不整地運搬車運転業務 ・はい作業従事者 ・機械集材装置の運転業務 ・車両系建設機械運転業務 ・走行集材機械の運転業務	【一般研修(一例)】 ・森林整備での労働災害 ・チェーンソーのメンテナンス ・GPS測量の方法 ・かかり木処理の進め方 ・安全な伐倒作業の確認
---	---

**実践研修
最大8ヶ月
(上限140日)**

(3年目)

21日間程度

【安全講習等】 ・簡易架線集材装置等の運転業務 ・伐木等機械の運転業務	【一般研修(一例)】 ・素材生産での労働災害 ・車両系高性能林業機械のメンテナンス ・森林整備の省力化・低コスト作業 ・安全な素材生産作業の確認 ・安全な路網開設・維持作業
--	--

**実践研修
最大8ヶ月
(上限140日)**



集合研修

【就業経験5年以上】
現場管理責任者研修
(フォレストリーダー)

16日間程度

【安全講習等】 ・造林作業の作業指揮者 ・はい作業主任者 ・地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	【一般研修(一例)】 ・作業管理・人的管理、ミーティング・情報共有方法 ・コスト管理の考え方・手法 ・収穫調査の実践	・目標林型に向けた施業方法 ・生産性向上のための作業システム ・森林作業道作設の留意点
--	--	---

【就業経験10年以上】
統括現場管理責任者研修
(フォレストマネージャー)

10日間程度

【安全講習等】 ・安全衛生推進者養成講習	【一般研修(一例)】 ・合意形成の進め方 コミュニケーションとプレゼンテーション ・施業団地の設定とプラン作成の進め方 ・受注管理、外注管理の進め方 ・生産性の向上に向けた路網・架線・土場の配置
--------------------------------	--